



第17回ツール・ド・熊野太地半島周回コース

目次

トピックス.....	2	お知らせ.....	8
住民福祉課便り.....	4	保健衛生関係行事予定.....	10
くじらの博物館便り.....	6		

～「道の駅」登録証伝達式が行われました～

この度、本町が整備を進めている「道の駅 たいじ」が正式に道の駅として登録されました。5月15日（金）にすさみ町で行われた「道の駅」登録証伝達式に三軒町長が出席し、国土交通省紀南河川国道事務所西海所長から登録証が交付されました。



西海所長から登録証を受け取る三軒町長



今回登録された町で記念撮影
左から上富田町、すさみ町、太地町

～消防団退団者感謝状贈呈式を行いました～

5月19日（火）、役場で、消防団を退団された方々に町長から感謝状を贈呈いたしました。

今回退団された方々におかれましては、長年にわたり消防団員として町のためにご尽力いただき、誠にありがとうございました。

今回退団された方々は次のとおりです。奥豊さん、遠見幸男さんの2名です。

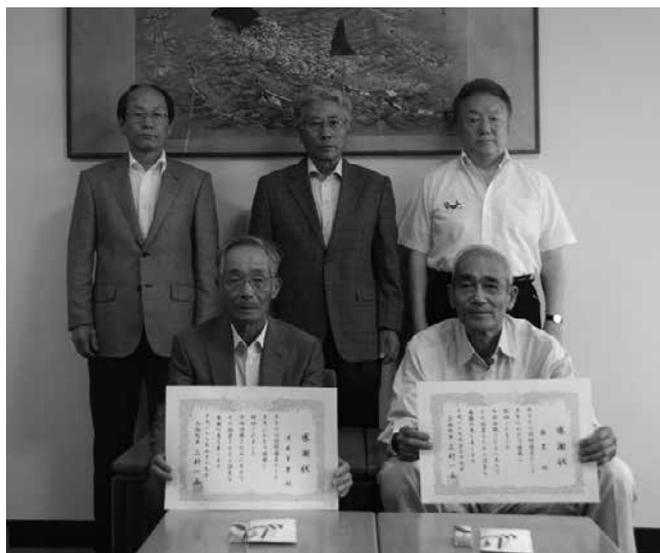


写真 下段左から遠見幸男さん、奥豊さん

～中学校体育祭が行われました～

5月23日（土）、太地中学校グラウンドで「わりとマジ。」をスローガンに太地中学校体育祭が行われました。

今年は、3学年が一度に対戦する三方綱引きといった新しい種目が行われたり、クラブ活動対抗リレーでは、保護者チームが参戦する一幕もありました。中でも、ブロック対抗で全員参加のみんなでマジリレーは1人1人が自分の所属するブロックのために一生懸命走っていました。最後には生徒全員による創作ダンスが披露され、各ブロックごとに様々な工夫がされており、観客を魅了していました。



クラブ活動対抗リレー



みんなでマジリレー

～ツール・ド・熊野が開催されました～

5月31日（日）、太地町内において、国際的な自転車レース「ツール・ド熊野」が開催されました。

コースはくじら浜公園をスタートし、平見の坂を上って太地町内を1周するもので、選手たちはアップダウンが激しく細い道を勢いよく競って走っていました。町内外から多くのお客様が応援に来てくださり、選手たちが着た色とりどりのユニフォームや応援旗で、町内は華やかな賑わいを見せていました。



ツール・ド・熊野太地半島周回コーススタート



ゴールの瞬間ガッツポーズをする選手

住民福祉課便り

後期高齢者医療制度の被保険者証の色が『うすい緑色』から『みず色』に変わります

平成27年7月31日の有効期限満了に伴い被保険者証（以下、「保険証」という。）を更新いたします。新しい保険証は『みず色』です。7月上旬頃から順次、普通郵便にて郵送する予定となっております。

今回お届けする『みず色』の保険証は7月1日から使用できます。

それが届くまでは現在お持ちの保険証「うすい緑色」をご使用ください。（「うすい緑色」の保険証は平成27年8月1日以降使用できません。）



うすい緑色から
「みず色」へ

◆ 現在お持ちの保険証「うすい緑色」について

新しい保険証『みず色』がお手元に届き次第、「うすい緑色」の保険証は、下記問い合わせ先にお越しの際にご返却いただくか、ご自分で細かく裁断するなどして、住所・氏名などが他人に知られないよう十分注意のうえ、処分してください。

※平成27年度住民税の課税所得により、一部負担金の割合が変更になっている場合がありますのでご確認ください（住民税の課税所得が145万円以上の被保険者のいる世帯の方は、一部負担金の割合が3割となります）。

（例）今まで1割だった方が3割負担に変更となる場合
「3割（平成27年7月31日までは1割）」と表示されます。

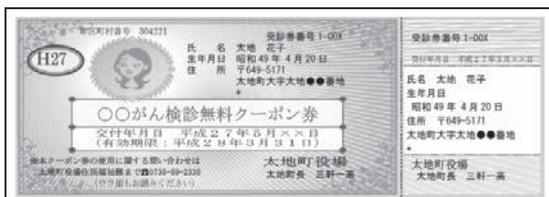
◆ お問い合わせ ◆
太地町役場 住民福祉課
☎59-2335

がん検診の無料クーポン券について

〔がん検診推進事業（大腸がん）・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（子宮頸がん・乳がん）について〕

太地町にお住まいの方で下記の年齢の方を対象に、無料クーポン券を5月中旬に送付させていただきます。詳しくはクーポン券と同封されている案内をご覧ください。

クーポン券対象者	
検診項目	対象者
子宮頸がん検診（女性のみ）	20歳（平成6年4月2日～平成7年4月1日）
乳がん検診（女性のみ）	40歳（昭和49年4月2日～昭和50年4月1日）
大腸がん検診	40歳（昭和49年4月2日～昭和50年4月1日） 45歳（昭和44年4月2日～昭和45年4月1日） 50歳（昭和39年4月2日～昭和40年4月1日） 55歳（昭和34年4月2日～昭和35年4月1日） 60歳（昭和29年4月2日～昭和30年4月1日）



▲子宮頸がん・乳がん検診のクーポン券
有効期限 … 平成28年3月31日まで

▲大腸がん検診のクーポン券（集団検診時のみ使用できます）
有効期限 … 平成27年11月12日まで

介護保険料の見直しが行われました

- ◆ 第1号被保険者（65歳以上の被保険者）の所得段階別月額保険料が
3,700円 から **5,800円** に改定されました。

認定者数の増加やサービス利用量の増加などに伴い、本町の介護給付費及び介護予防給付費は近年増加傾向にあります。平成27年度～平成29年度におきましても、給付費の増加が見込まれますので、保険料の増加が必要となりました。

●第6期（平成27年度から平成29年度まで）年額介護保険料

	第6期	該 当 者	算定方法
第1段階	¥31,300	●生活保護受給者 ●世帯全員が住民税非課税の老齢年金受給者 ●世帯全員が住民税非課税かつ本人年金収入が80万以下	基準額×0.45
第2段階	¥34,800	世帯全員が住民税非課税かつ本人の年金収入が80万円以上120万円未満	基準額×0.5
第3段階	¥52,200	世帯全員が住民税非課税かつ本人の年金収入が120万円未満	基準額×0.75
第4段階	¥62,600	（世帯に課税者がいる）本人が住民税非課税かつ年金収入が80万円以下	基準額×0.9
第5段階	¥69,600	（世帯に課税者がいる）本人が住民税非課税かつ年金収入が120万円超	基準額 月額5,800円
第6段階	¥83,500	本人所得額が120万円未満	基準額×1.2
第7段階	¥90,400	本人所得額が120万円以上190万円未満	基準額×1.3
第8段階	¥104,400	本人所得額が190万円以上290万円未満	基準額×1.5
第9段階	¥118,300	本人所得額が290万円以上	基準額×1.7

皆さまの保険料は、地域の介護サービスを賄う大切な財源です。介護保険の納付に、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆ お問い合わせは、住民福祉課 介護保険係（☎59-2335）までお願いします。

戦没者遺族の特別弔慰金について

戦没者の遺族に対する特別弔慰金の請求受付を開始します。

戦没者等の死亡当時の遺族で平成27年4月1日に恩給や遺族年金などを受けている遺族がいない場合、弔慰金の受給権者・戦没者の子・兄弟姉妹等で順位の優先する遺族一人に支給されます。

支 給 内 容 : 額面 25 万円 5 年償還の記名国債 申込み期日 : 平成 30 年 4 月 2 日まで

詳しいことは、役場住民福祉課までお問い合わせ下さい。（☎59-2335）

マダニに注意しましょう

例年、マダニ活動期となる春以降にマダニ媒介性疾患の患者報告が増加傾向となります。和歌山県感染症発生動向調査において、平成26年の1年間で日本赤斑熱は34名、マダニが主に媒介する「重症熱性血小板症候群」は2名報告されています。

今後、野生動物等を媒介しウイルスを保有するマダニの生息地域は拡大するものと予測されます、そのため、野山に入る際にはマダニに刺されないよう肌の露出を避ける服装をし、野山から戻った際にはマダニに刺されていないか確認をするようにしましょう。



「マグロ産業で働く人々の多くは女性である。」1939年にアメリカの新聞に掲載された写真。(歴史資料室所蔵)

「チキン・オブ・ザ・シー」と在米太地人会の百年(その二) One Hundred Years of *Chicken of the Sea* and Taiji-jinkai

「チキン・オブ・ザ・シー」はアメリカでもっともよく食べられているツナ缶ブランドのひとつです。2014年の一年間、そのラベルに「100」の文字が印刷されていたのは、「チキン・オブ・ザ・シー」の誕生から百周年であったからです。そして今年、ロサンゼルス港の一角にあるターミナル島で誕生した在米太地人会は創立百周年を祝う準備をしています。「チキン・オブ・ザ・シー」と在米太地人会が相次いで百周年を迎えているのは偶然の一致ではありません。太地から海を渡った男女が「チキン・オブ・ザ・シー」を作っていたのです。

写真は「マグロ産業で働く人々の多くは女性である」と題された、アメリカの新聞記事に使われたものです。カメラのフラッシュが届かない奥の列に隙間なく立ち並んで、一心に魚を缶に詰めている日系人女性たちが写っています。画面手前に大きく写っているのは、おそらくイタリアやクロアチアなど欧州からやってきた女性たちです。彼女たちがフェリーで島に通っていたのに対して、日系人女性たちは、ターミナル島フィッシュ・ハーバーで稼働していた缶詰工場が労働者のために工場裏に建てた長屋に、家族とともに住んでいました。日米開戦前にはおよそ三千名にも上っていたという島の住人は、ロシア系の一家族を除いて、すべて日系人であったといわれています。その大半は紀伊半島南部からやってきた一世と、島で生まれた二世たちでした。

漁船が港に入ると、昼夜関係なく、それぞれの工場に特有の音と調子で鳴る汽笛が「缶詰横町」に響き渡りました。島の日系人女性たちは、すぐにエプロンをつけて長靴を履き、バケツを持って工場に駆けつけ、長時間に渡って魚を加工する作業に従事しました。

日本軍がハワイ真珠湾を攻撃してから間もなく大統領令が発せられ、日系人たちは島を強制退去させられました。空き家となった長屋は、神社や学校とともに戦争中に撤去されてしまいましたので、ターミナル島の日本人村は消滅しました。故郷を失ったと感じた二世たちが大勢いたということです。

戦後に再び缶詰工場に職を得て、島に近いロングビーチやサンベドロから島に通った女性たちもいました。ただし漁業に復帰できた日系人男性は少なかったそうです。



▲ ゴンドウクジラの干物 (太地町)

▲ ホネハギ (太地町)

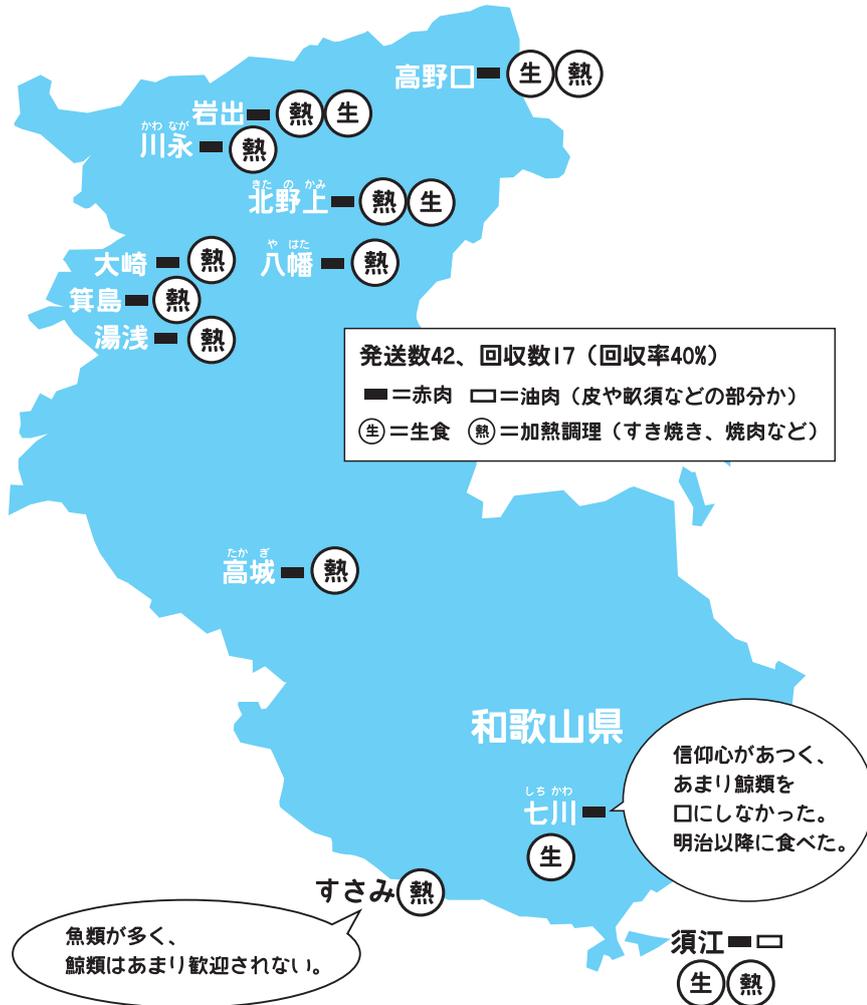
クジラ料理・古今東西

広報たいじ2月号において、鯨肉を使った「ハレの日」の食事を紹介しました。ご存知の通り、クジラは肉のみならず皮や敵など様々な部位を食べることができ、古くは江戸時代の書物にも鯨肉の調理方法が記載されています。ですが、日本という1つの国の中にも、海に面した県や海なし県、捕鯨地域とそうでない地域、海側と山側、農村地域と漁村地域など、様々な様相があり、地域ごとに食文化は異なります。

1941年、伊豆川浅吉は近畿・中部地方を中心とした2府13県に、鯨肉食に関する質問(鯨肉食の歴史、食する部位、料理方法、入手経路・方法、食べる日と食べない日)を送付し、調査を行いました。調査方法について不明な点も多いのですが、地域ごとの多様な鯨肉食のありかたが分かる、興味深い資料であるかと思えます。今回はその成果物の中から、和歌山県をピックアップして紹介します。

をピックアップして紹介します。

左に、12地域での鯨肉食について記載していますが(太地がないのが残念ですね!)、皮や敵須などの脂肪部分より、赤肉部分を多く食していたことが分かります。食べ方としては、すき焼きが最も多いですが、生食の地域もあります。変わったものでは、「内臓器官の一部を乾燥し或は塩蔵して薬餌(ホルモン剤)に用ふ(高野口)」といったものもあります。鯨肉の入荷地域について、すさみは串本町より、七川は串本・太地より来るようですが、和歌山市場より運搬されたようです。クジラを食べる日、食べない日に関しては、仏事の日には鯨肉食を避ける地域があります。太地では、飛鳥神社の例大祭において、クジラの皮とザクロを使用し、クジラの身に模したものを参列者で拝戴しますが、他に祭礼にクジラを食べる例は、和歌山にはないのでしょうか。また、七川では「崇仏精神強烈にして往昔は食せず(仏への信仰があつく、昔は食べなかった)、明治に至り口にす」すさみでは「当地は魚類多き為鯨肉は余り歓迎されず」といった回答が見られました。捕鯨地域が存在した和歌山県においても、地域ごとの信仰や産業構造に影響を受け、多様な鯨肉食のあり方が存在したことが分かります。



食べ方	すき焼き、醤油につけて焼く、細かく刻んで酢味噌和え、刺身、煮物(・野菜と煮る・醤油・味噌)、ホルモン剤
くじらを食べる日・食べない日	仏事・精進日には食べない(3地区)

「近畿・中部地方に於ける鯨肉利用調査の報告概要」伊豆川浅吉著 (谷川健一編「鯨・イルカの民俗」p.377~p.407)より作成

お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

放送大学10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成27年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して授業を行う通信制の大学です。入学試験はありません。文学から科学まで幅広い分野を学べます。

出願期間は9月20日まで。（インターネット出願も受け付けています。）資料のお取り寄せは無料です。お気軽に放送大学和歌山学習センター（☎073-431-0360）までご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けております。

ネパールにおける地震災害義援金募集について

- 趣旨 平成27年4月25日にネパール中部で発生した「ネパール地震による被災者を支援するため「ネパール地震災害義援金」を募集します。
- 義援金の名称 2015年ネパール地震災害義援金
- 受付期間 平成27年7月31日まで
- 義援金の交付先 集まった義援金については「駐日ネパール連邦民主共和国大使館」に拠出します。
- 実施主体 和歌山県
- 義援金受入口座 金融機関 紀陽銀行 県庁支店
口座番号 普通 406023
口座名義 和歌山県ネパール震災支援の会
- その他 紀陽銀行本店・支店の窓口及びATMでの振込については、手数料は無料。但し、ATMによる振込については、同行カードまたは現金による振込の場合のみ無料

平成27年度自衛官等募集案内

自衛隊和歌山地方協力本部

新宮地域事務所 TEL/FAX 0735(21)3449

募集資格	受験資格	性別	受付期間	試験期日	試験会場
自衛官候補生 (陸・海・空) 任期制自衛官	平成28年4月1日現在 18歳以上27歳未満の者	男	年間を通じて 行っております。	9月11日(金) 9月29日(火) 10月3日(土)	和歌山市
		女	8月1日～9月8日	9月30日(水) 9月25日(金)	田辺市 和歌山市
一般曹候補生 (陸・海・空) 非任期制自衛官	平成28年4月1日現在 18歳以上27歳未満の男・女		8月1日～9月8日	1次:9月18日(金) 9月19日(土)	和歌山市
				1次:9月18日(金)	田辺市 串本町
				2次:10月8日(木)	和歌山市
				2次:10月9日(金)	田辺市
航空学生 (海・空) パイロット養成	平成28年4月1日現在 18歳以上21歳未満の男・女		8月1日～9月8日	1次:9月23日(水)	和歌山市
				2次:10月17日～22日(別示)	
				3次:11月14日～12月17日(別示)	

「よろず支援拠点 ～定期出張相談会～」のお知らせ

「和歌山県よろず支援拠点」では、事業者の皆様方に、よりお気軽にご利用いただけるよう、平成27年4月より、東牟婁振興局で出張相談会を定期開催しております。

よろず支援拠点とは中小企業庁の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業により設置された無料の経営相談所です。

県内の事業者様の販路拡大・資金繰り・事業継承・創業などの経営上の様々なご相談に対応しております。詳しくは <http://yoro-zu-wakayama.jimdo.com/> よりご覧いただけます。

【時間】 事前にご予約いただけます。

9:30～10:45 11:00～12:15 13:00～14:15 14:30～15:45 16:00～17:15

【日程】 東牟婁振興局 毎月第1、第3金曜日

【参加費】 無料

【申込・お問合せ先】

和歌山県よろず支援拠点（公益財団法人わかやま産業振興財団）

TEL:073-433-3100

太地町消防団員募集

次のとおり団員を募集します。

●活動内容

町内で発生した水火災等の災害時に防御や救助作業を行います。また、毎月25日に消防演習を実施し、放水、器具点検、礼式訓練等を行い、水火災の予防及び警戒心の喚起に努めています。

●主な行事

毎月	消防演習（8月、10月除く）	10月	祭典行事警戒
4月	辞令交付式	12月	年末警戒
8月	花火大会及び柱松警戒	1月	消防出初式

当町に居住する満18歳以上の方で、消防団活動に真摯に取り組むことができる熱意のある方は下記までご連絡ください。

【太地町消防団事務局】

太地町役場総務課内消防団係

電話：59-2335

大切なまち、守りたい人がいます。



日曜・無料公証法律相談のお知らせ

◇とき 平成27年7月26日（第4日曜日） 午前9時～午後5時

◇ところ 新宮公証役場

◇相談員 公証人 中村 司（和歌山地方法務局所属）

◇相談内容 遺言、相続、任意後見（高齢者等の財産管理）、離婚問題（子の養育費、慰謝料、財産分与、年金分割）、土地建物の賃貸借、金銭の貸借、債務弁済、売買、贈与、その他の大切な契約、尊厳死宣言、会社定款など

◇予約 電話で予約してください。

◇その他 平日（月曜～金曜）の相談も、ご利用ください。相談はすべて無料（秘密厳守）です。

◇問合わせ 新宮公証役場 新宮市緑ヶ丘2丁目1番31号 電話 0735-21-2344

《保健衛生関係 7 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
7月 9日 (木)	ちびっ子ひろば	9:30～10:30	ふれあいルーム
7月16日 (木)	ちびっ子ひろば	9:30～10:30	ふれあいルーム

★平成27年度よりちびっ子ひろばの開始時間が変更となりました。ご注意ください。

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
7月 1日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
7月10日 (金)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
7月27日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

★平成27年度より成人健康相談(血圧測定)14:30～15:00の開催場所は毎月寄水集会所で行いますので、ご注意下さい。

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
7月 6日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
7月27日 (月)			
7月13日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
7月27日 (月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
7月 2日 (木)	10ヶ月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
7月 9日 (木)	4ヶ月児健診	13:00～13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
7月30日 (木)	1歳6ヶ月・3歳6ヶ月児健診	12:10～12:25 (1歳6ヶ月児受付)	多目的センター
		12:25～12:40 (3歳6ヶ月児受付)	

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】



大北地区消防ポンプ操法訓練及び 伝達講習会

5月31日(日曜日)にウイング21にて大北地区消防ポンプ操法訓練及び伝達講習会が行われました。
大北地区5市町村の消防団が集まり、日頃の消防活動において重要なポンプ操法と伝達の向上を図りました。
また、講師の方々のお話で団員全員が熱心に耳を傾け、6月・7月に開催される消防ポンプ操法大会へ向けて、さらに闘志を燃やしていました。

くじら浜海水浴場 (旧島尻海水浴場)

7月9日(木)～8月23日(日)

夏の恒例イベントになりつつある「くじらに出会える海水浴場」を今年も7月11日(土)～8月23日(日)まで行いますので皆さんぜひお越しください。

※お問い合わせ
役場産業建設課観光係
TEL 59-2335 (内線61)



住民基本台帳
(平成27年5月末日現在)
総人口 3,301人
男 1,497人
女 1,804人
世帯数 1,642世帯
(前月比: 総人口 **1人増**
世帯数 **増減なし**)